



# 第一部【企業情報】

## 第1【企業の概況】

### 1【主要な経営指標等の推移】

回次

第14期  
第1四半期  
連結累計期間

第15期  
第1四半期  
連結累計期間

第14期

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

当社グループ（当社及び連結子会社）は、当第1四半期連結累計期間におきましても継続的な営業損失が発生しており、将来にわたって事業活動を継続するとの前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在していません。当該重要事象を解消するため、主力事業のさらなる生産効率化や新サービスによる収益増加により黒字化を目指します。資金につきましても、当第1四半期末時点での「現金及び預金」と「有価証券」の合計額は1,291,678千円であり、財務面に支障はないものと考えております。

以上のことから、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断し、「継続企業の前提に関する注記」の記載には至りませんでした。

なお、文中の将来に関する事項は、当四半期報告書提出日現在において当社グループが判断したものであります。

### 2【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期報告書提出日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

#### (1) 業績の状況



### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

(7)【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記





(単位：千円)

前連結会計年度  
(平成24年3月31日)

当第1四半期 俵








E05317)



## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年8月8日

株式会社トランスジェニック  
取締役会 御中

有限責任監査法人トーマツ